



2027年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔I F R S〕（連結）

2026年10月30日
上場取引所 東

上場会社名 伊藤忠エネクス株式会社

コード番号 8133 URL <https://www.itcenex.com>

代表者 （役職名） 代表取締役社長

（氏名） 田畑 信幸

問合せ先責任者 （役職名） 財務経理部長

（氏名） 岸部 茂実

T E L 03-4233-8008

半期報告書提出予定日 2026年11月10日

配当支払開始予定日 2026年12月4日

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2027年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2026年4月1日～2026年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上収益		営業活動に係る利益		税引前中間利益		中間純利益		当社株主に帰属する中間純利益		中間包括利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	476,283	15.7	19,635	75.8	22,298	96.3	15,767	104.1	14,586	111.4	16,022	83.1
2026年3月期中間期	411,651	△5.8	11,171	△11.9	11,360	△16.2	7,724	△16.4	6,901	△11.9	8,749	0.1

	基本的1株当たり 当社株主に帰属する 中間純利益	希薄化後1株当たり 当社株主に帰属する 中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	129.17	—
2026年3月期中間期	61.17	—

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	株主資本合計	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
2027年3月期中間期	442,784	221,133	192,630	43.5
2026年3月期	452,690	210,535	181,772	40.2

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	31.00	—	35.00	66.00
2027年3月期	—	34.00			
2027年3月期（予想）			—	34.00	68.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	営業活動に係る利益		税引前利益		当社株主に帰属する当期純利益		基本的1株当たり 当社株主に帰属する 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,500	1.5	26,500	1.9	16,500	2.8	146.13

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期中間期	116,881,106株	2026年3月期	116,881,106株
② 期末自己株式数	2027年3月期中間期	3,953,865株	2026年3月期	3,967,230株
③ 期中平均株式数（中間期）	2027年3月期中間期	112,917,702株	2026年3月期中間期	112,817,056株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 要約中間連結財政状態計算書	6
(2) 要約中間連結包括利益計算書	8
(3) 要約中間連結持分変動計算書	10
(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 継続企業の前提に関する注記	13
(6) セグメント情報	13

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 当期の連結業績の概況

当中間連結会計期間(2026年4月1日から2026年9月30日)における日本経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調で推移したものの、物価上昇の継続に加え、中東をはじめとした地政学的情勢は不安定に推移し、原油等のエネルギー価格が大幅に変動しました。経済全体の先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

当中間連結会計期間の経営成績は以下のとおりです。

(単位：百万円)

	2025年度中間 連結会計期間	2026年度中間 連結会計期間	増減
売上収益	411,651	476,283	64,632
営業活動に係る利益	11,171	19,635	8,464
当社株主に帰属する中間純利益	6,901	14,586	7,685

売上収益は4,762億8千3百万円(前年同期比15.7%の増加)となりました。

営業活動に係る利益は196億3千5百万円(前年同期比75.8%の増加)、当社株主に帰属する中間純利益は145億8千6百万円(前年同期比111.4%の増加)となりました。これは主に、カーライフ事業におけるCSの売却に伴う一過性の利益と石油販売事業の堅調な推移、及び産業ビジネス事業における関連会社の売却に伴う一過性の利益と市場環境を適切に捉えたオペレーションによるものです。

② 当期のセグメント別の概況

セグメント別の業績は、次のとおりです。

【カーライフ事業】

(単位：百万円)

	2025年度中間 連結会計期間	2026年度中間 連結会計期間	増減
売上収益	289,160	307,093	17,933
営業活動に係る利益	2,911	7,463	4,552
当社株主に帰属する中間純利益	1,587	4,477	2,890

〔CS(※1)事業〕CS数は前期末より22ヵ所減少し、1,474ヵ所となりました。石油製品の販売数量は前年同期を下回りました。

〔自動車関連事業〕自動車ディーラー事業を行っている子会社の日産大阪販売㈱において、新車・中古車ともに販売台数は前年同期を下回ったものの、台当たり粗利及びサービス等は堅調に推移しました。

当中間連結会計期間の経営成績は以下のとおりです。

売上収益は3,070億9千3百万円(前年同期比6.2%の増加)となりました。

営業活動に係る利益は74億6千3百万円(前年同期比156.4%の増加)、当社株主に帰属する中間純利益は44億7千7百万円(前年同期比182.1%の増加)となりました。これは主に、CSの売却に伴う一過性の利益、石油販売事業の堅調な推移及び自動車ディーラー事業における収益改善によるものです。

(※1)CSとは、カーライフ・ステーションの略であり、当社が提案する複合サービス給油所です。

【産業ビジネス事業】

(単位：百万円)

	2025年度中間 連結会計期間	2026年度中間 連結会計期間	増減
売上収益	55,335	81,574	26,239
営業活動に係る利益	3,382	6,175	2,793
当社株主に帰属する中間純利益	2,627	5,363	2,736

〔アスファルト販売事業〕アスファルト合材需要の減少により、販売数量は前年同期を若干下回りました。

〔船舶燃料販売事業〕外航船向け重油販売のターム契約受注により、販売数量は前年同期を上回りました。

当中間連結会計期間の経営成績は以下のとおりです。

売上収益は815億7千4百万円（前年同期比47.4%の増加）となりました。これは主に、原油価格上昇に伴う各種石油製品販売価格の上昇によるものです。

営業活動に係る利益は61億7千5百万円（前年同期比82.6%の増加）、当社株主に帰属する中間純利益は53億6千3百万円（前年同期比104.1%の増加）となりました。これは主に、関連会社の売却による一過性の利益及び市場環境を適切に捉えたオペレーションによるものです。

【ホームライフ事業】

(単位：百万円)

	2025年度中間 連結会計期間	2026年度中間 連結会計期間	増減
売上収益	29,757	34,028	4,271
営業活動に係る利益	227	1,213	986
当社株主に帰属する中間純利益	193	1,825	1,632

〔L P ガス事業〕直売顧客軒数は、約564千軒と前期末から約5千軒の減少となりました。L P ガス販売数量は前年同期を若干下回りました。

当中間連結会計期間の経営成績は以下のとおりです。

売上収益は340億2千8百万円（前年同期比14.4%の増加）となりました。これは主に、L P ガス輸入価格の上昇により販売価格が前年同期を上回ったことによるものです。

営業活動に係る利益は12億1千3百万円（前年同期は2億2千7百万円の利益）となりました。これは主に、L P ガス輸入価格の上昇に伴う在庫影響によるものです。当社株主に帰属する中間純利益は18億2千5百万円（前年同期は1億9千3百万円の利益）となりました。これは主に、L P ガス輸入価格の上昇に伴う連結子会社及び持分法適用会社における在庫影響によるものです。

【電力・ユーティリティ事業】

(単位：百万円)

	2025年度中間 連結会計期間	2026年度中間 連結会計期間	増減
売上収益	37,399	53,588	16,189
営業活動に係る利益	4,066	4,125	59
当社株主に帰属する中間純利益	2,173	2,600	427

【電力小売事業】低圧の販売数量は前年同期を下回りましたが、高圧販売において新規契約の獲得が順調に進んだことにより販売数量全体では前年同期を上回りました(※2)。なお、当社グループ全体の電力小売顧客件数は約339千件(前期末比約21千件増加)となりました。

【熱供給事業(※3)】平均気温が前年同期を下回ったことに伴う空調利用の減少により、販売熱量は前年同期を下回りました。

当中間連結会計期間の経営成績は以下のとおりです。

売上収益は535億8千8百万円(前年同期比43.3%の増加)となりました。これは主に、資源価格の高騰を受けた販売価格の上昇によるものです。

営業活動に係る利益は41億2千5百万円(前年同期比1.5%の増加)となりました。これは主に、電力市場価格の高騰により電力小売利幅が縮小した一方、電力販売数量が増加したことによるものです。当社株主に帰属する中間純利益は26億円(前年同期比19.7%の増加)となりました。これは主に、前年同期に実施した発電所の定期修繕影響の反動によるものです。

(※2) 電力小売事業の販売数量は高圧・低圧ともに取次数量を含みます。

(※3) 熱供給事業とは、熱源プラントから複数の建物、オフィスビル等に、冷房・暖房等に使用する冷水・温水を導管で供給する事業です。

(2) 財政状態に関する説明

【資産、負債及び資本の状況】

(単位：百万円)

	2026年3月末	2026年9月末	増減
資産合計	452,690	442,784	△9,906
負債合計	242,155	221,651	△20,504
資本合計	210,535	221,133	10,598

当中間連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比較して99億6百万円減少し、4,427億8千4百万円となりました。これは主に、季節要因及び市況要因により営業債権が104億7千9百万円減少したことによるものです。また負債合計は、前連結会計年度末と比較して205億4百万円減少し、2,216億5千1百万円となりました。これは主に、季節要因及び市況要因により営業債務が117億1千6百万円減少したことによるものです。資本合計は、当社株主に帰属する中間純利益による145億8千6百万円増加及び配当金支払いによる54億3千9百万円減少等により前連結会計年度末と比較して105億9千8百万円増加の2,211億3千3百万円となりました。

【キャッシュ・フローの状況】

当社グループでは、コア事業から生みだされたキャッシュ・フローをもとに周辺事業の拡大や新たな事業領域への積極的な投資を推進できる体制を維持しております。

当面の資金調達余力につきましては、潤沢な現金及び現金同等物に加え、十分な当座貸越枠並びに社債(CP)発行枠を確保しております。また、これまでも健全な水準を維持してきたネットDERは△0.07倍となっております。

(単位：百万円)

	2025年度中間 連結会計期間	2026年度中間 連結会計期間	増減
営業活動による キャッシュ・フロー	20,942	12,564	△8,378
運転資金等の増減	3,064	△12,103	△15,167
実質営業キャッシュ・フロー (※4)	17,878	24,667	6,789
投資活動による キャッシュ・フロー	△7,288	△8,328	△1,040
預け金の増減－純額	－	△2,000	△2,000
実質投資キャッシュ・フロー (※5)	△7,288	△6,328	960
フリー・キャッシュ・フロー	13,654	4,236	△9,418
財務活動による キャッシュ・フロー	△11,795	△9,510	2,285
現金及び現金同等物の増減額	1,859	△5,274	△7,133
為替相場の変動による現金及び 現金同等物への影響額	6	△4	△10
現金及び現金同等物の 中間期末残高	15,796	16,646	850

(※4) 営業活動によるキャッシュ・フローから、運転資金等（営業債権の増減、棚卸資産の増減、営業債務の増減、その他－純額）を除いたものです。

(※5) 投資活動によるキャッシュ・フローから、親会社グループへの預け金に係る影響額を除いたものです。

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して52億7千8百万円減少の166億4千6百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られた資金は125億6千4百万円となりました。主な要因は、税引前中間利益222億9千8百万円、減価償却費及び償却費105億2千8百万円、運転資金等の増減による支出121億3百万円、法人所得税の支払額48億7千9百万円によるものです。なお、営業活動によるキャッシュ・フローは前年同期比で83億7千8百万円減少しております。また、実質営業キャッシュ・フローにつきましては前年同期比で67億8千9百万円増加しております。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当社グループでは、投資戦略に基づき常に資本効率を意識した投資を進めております。

投資活動により支出した資金は83億2千8百万円となりました。主な要因は、有形固定資産及び投資不動産の取得による支出60億4百万円、投資の取得による支出20億4千2百万円によるものです。なお、投資活動によるキャッシュ・フローは前年同期比で10億4千万円減少しております。また、実質投資キャッシュ・フローにつきましては前年同期比で9億6千万円増加しております。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当社グループでは、企業価値向上に向けグループ全体での財務活動の効率化を目指し、グループ金融制度（※6）により財務マネジメントを強化しております。

財務活動により支出した資金は95億1千万円となりました。主な要因は、リース負債の返済による支出48億3千8百万円、当社株主への配当金の支払額39億5千4百万円、非支配持分への配当金の支払額14億8千5百万円によるものです。なお、財務活動によるキャッシュ・フローは前年同期比で22億8千5百万円増加しております。

（※6）グループ金融制度とは、グループ間で資金を融通しあうことで資金管理・調達コストを効率化する制度です。

2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約中間連結財政状態計算書

(単位：百万円)

区分	前連結会計年度末 (2026年3月31日)	当中間連結会計期間末 (2026年9月30日)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び現金同等物	21,924	16,646
営業債権	112,813	102,334
その他の短期金融資産	42,423	47,956
棚卸資産	30,895	35,775
未収法人所得税	—	0
前渡金	133	203
その他の流動資産	2,299	1,828
流動資産合計	210,487	204,742
非流動資産		
持分法で会計処理されている投資	45,599	46,906
その他の投資	7,450	9,391
投資以外の長期金融資産	9,084	9,534
有形固定資産	131,285	125,452
投資不動産	11,885	11,389
のれん	706	706
無形資産	22,015	21,334
繰延税金資産	12,670	12,036
その他の非流動資産	1,509	1,294
非流動資産合計	242,203	238,042
資産合計	452,690	442,784

(単位：百万円)

区分	前連結会計年度末 (2026年3月31日)	当中間連結会計期間末 (2026年9月30日)
(負債及び資本の部)		
流動負債		
社債及び借入金（短期）	1,226	2,960
営業債務	119,110	107,394
リース負債	10,073	8,484
その他の短期金融負債	7,250	5,750
未払法人所得税	4,959	6,568
前受金	12,804	11,836
その他の流動負債	12,339	10,921
流動負債合計	167,761	153,913
非流動負債		
社債及び借入金（長期）	1,000	—
リース負債	44,684	39,140
その他の長期金融負債	15,293	14,933
退職給付に係る負債	8,197	8,368
繰延税金負債	979	1,015
引当金	4,064	4,115
その他の非流動負債	177	166
非流動負債合計	74,394	67,737
負債合計	242,155	221,651
資本		
資本金	19,878	19,878
資本剰余金	18,861	18,859
利益剰余金	143,917	154,476
その他の資本の構成要素	997	1,281
自己株式	△1,881	△1,864
株主資本合計	181,772	192,630
非支配持分	28,763	28,502
資本合計	210,535	221,133
負債及び資本合計	452,690	442,784

(2) 要約中間連結包括利益計算書

(単位: 百万円)

区分	前中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
売上収益	411,651	476,283
売上原価	△367,405	△424,967
売上総利益	44,246	51,316
その他の収益及び費用		
販売費及び一般管理費	△33,865	△33,709
固定資産に係る損益	47	1,676
その他の損益	743	352
その他の収益及び費用合計	△33,075	△31,681
営業活動に係る利益	11,171	19,635
金融収益及び金融費用		
受取利息	115	226
受取配当金	69	132
支払利息	△440	△703
その他の金融損益	△8	612
金融収益及び金融費用合計	△264	267
持分法による投資損益	453	2,396
税引前中間利益	11,360	22,298
法人所得税費用	△3,636	△6,531
中間純利益	7,724	15,767
中間純利益の帰属		
当社株主に帰属する中間純利益	6,901	14,586
非支配持分に帰属する中間純利益	823	1,181
計	7,724	15,767

(単位：百万円)

区分	前中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
その他の包括利益(税効果控除後)		
純損益に振替えられないことのない項目		
FVTOCI金融資産	822	426
持分法適用会社におけるその他の包括利益	94	265
純損益に振替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△2	△285
持分法適用会社におけるその他の包括利益	111	△151
その他の包括利益(税効果控除後)計	1,025	255
中間包括利益	8,749	16,022
中間包括利益の帰属		
当社株主に帰属する中間包括利益	7,926	14,798
非支配持分に帰属する中間包括利益	823	1,224
計	8,749	16,022

(単位：円)

1株当たり当社株主に帰属する中間純利益		
基本的	61.17	129.17
希薄化後	—	—

(3) 要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

(単位: 百万円)

(単位：百万円)

	株主資本					非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素	自己株式		
2025年4月1日残高	19,878	19,009	134,916	529	△2,047	172,285	30,462
中間純利益			6,901			6,901	823
その他の包括利益				1,025		1,025	—
中間包括利益			6,901	1,025		7,926	823
所有者との取引額							
配当金			△3,841			△3,841	△3,304
その他の資本の構成要素から利益剰余金 への振替			35	△35		—	—
自己株式の取得及び処分					△0	△0	△0
株式に基づく報酬取引		△142			167	25	25
2025年9月30日残高	19,878	18,867	138,011	1,518	△1,880	176,394	27,982

当中間連結会計期間(自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)

(単位: 百万円)

(単位：百万円)

	株主資本					非支配 持分	資本合計	
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素	自己株式			株主資本 合計
2026年4月1日残高	19,878	18,861	143,917	997	△1,881	181,772	28,763	210,535
中間純利益			14,586			14,586	1,181	15,767
その他の包括利益				212		212	43	255
中間包括利益			14,586	212		14,798	1,224	16,022
所有者との取引額								
配当金			△3,954			△3,954	△1,485	△5,439
その他の資本の構成要素から利益剰余金 への振替			△72	72		—		—
自己株式の取得及び処分					17	17		17
株式に基づく報酬取引		△2				△2		△2
2026年9月30日残高	19,878	18,859	154,476	1,281	△1,864	192,630	28,502	221,133

(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

区分	前中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間利益	11,360	22,298
減価償却費及び償却費	10,819	10,528
固定資産に係る損益	△47	△1,676
金融収益及び金融費用	264	△267
持分法による投資損益	△453	△2,396
営業債権の増減	21,984	10,479
棚卸資産の増減	△316	△4,879
営業債務の増減	△16,350	△11,716
その他－純額	△2,254	△5,987
配当金の受取額	1,030	1,249
利息の受取額	113	213
利息の支払額	△374	△543
法人所得税の支払額	△4,939	△4,879
法人所得税の還付額	105	140
営業活動によるキャッシュ・フロー	20,942	12,564
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資（持分法で会計処理される投資を含む）の取得による支出	△638	△2,042
投資（持分法で会計処理される投資を含む）の売却及び償還による収入	279	1,321
貸付による支出	△57	△218
貸付金の回収による収入	22	100
有形固定資産及び投資不動産の取得による支出	△5,750	△6,004
有形固定資産及び投資不動産の売却による収入	692	2,181
無形資産の取得による支出	△1,316	△731
預け金の増減－純額	—	△2,000
その他－純額	△520	△935
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,288	△8,328

(単位：百万円)

区分	前中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース負債の返済による支出	△5,272	△4,838
短期借入金の増減－純額	622	767
当社株主への配当金の支払額	△3,841	△3,954
非支配持分への配当金の支払額	△3,304	△1,485
自己株式の取得による支出	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△11,795	△9,510
現金及び現金同等物の増減額	1,859	△5,274
現金及び現金同等物の期首残高	13,931	21,924
為替相場の変動による現金及び現金同等物への影響額	6	△4
現金及び現金同等物の中間期末残高	15,796	16,646

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報

前中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント				計	調整額	連結
	カーライフ 事業	産業ビジネス 事業	ホームライフ 事業	電力・ユー ティリティ 事業			
売上収益							
外部顧客からの収益	289,160	55,335	29,757	37,399	411,651	—	411,651
セグメント間収益	147	4,263	407	1	4,818	△4,818	—
売上収益合計	289,308	59,598	30,164	37,399	416,469	△4,818	411,651
売上総利益	22,951	6,605	7,783	6,907	44,246	—	44,246
営業活動に係る利益	2,911	3,382	227	4,066	10,586	585	11,171
税引前中間利益	2,771	3,693	438	3,956	10,858	502	11,360
当社株主に帰属する 中間純利益	1,587	2,627	193	2,173	6,580	321	6,901
その他の項目							
資産合計	170,552	61,413	60,705	85,178	377,848	42,734	420,582

(注) 外部顧客からの収益には、日本政府より受領する補助金が含まれております。

セグメント間の取引は、市場価格を参考にして決定しております。

当社株主に帰属する中間純利益の調整額321百万円は、報告セグメントに配分していない全社損益であります。

資産合計の調整額42,734百万円は、報告セグメントに配分していない全社資産であります。

当中間連結会計期間(自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント				計	調整額	連結
	カーライフ 事業	産業ビジネス 事業	ホームライフ 事業	電力・ユー ティリティ 事業			
売上収益							
外部顧客からの収益	307,093	81,574	34,028	53,588	476,283	—	476,283
セグメント間収益	313	3,089	395	1	3,798	△3,798	—
売上収益合計	307,406	84,663	34,423	53,589	480,081	△3,798	476,283
売上総利益	25,572	9,567	8,898	7,279	51,316	—	51,316
営業活動に係る利益	7,463	6,175	1,213	4,125	18,976	659	19,635
税引前中間利益	7,376	7,294	2,772	4,341	21,783	515	22,298
当社株主に帰属する 中間純利益	4,477	5,363	1,825	2,600	14,265	321	14,586
その他の項目							
資産合計	171,345	69,392	63,086	92,676	396,499	46,285	442,784

(注) 外部顧客からの収益には、日本政府より受領する補助金が含まれております。

セグメント間の取引は、市場価格を参考にして決定しております。

当社株主に帰属する中間純利益の調整額321百万円は、報告セグメントに配分していない全社損益であります。

資産合計の調整額46,285百万円は、報告セグメントに配分していない全社資産であります。

前連結会計年度末(2026年3月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント				計	調整額	連結
	カーライフ 事業	産業ビジネス 事業	ホームライフ 事業	電力・ユー ティリティ 事業			
資産合計	182,538	65,130	69,218	86,185	403,071	49,619	452,690

(注) 資産合計の調整額49,619百万円は、報告セグメントに配分していない全社資産であります。